

# 令和5年度 DXによる働き方改革の進め方

第6回としま未来会議

令和5年9月4日

5-6-5

## 1. これまでの経緯

令和5年7月に実施された「自治体改革に挑む！」における千葉県知事、掛川市副市長、千葉県の事例発表を受け、区長より本区においても職員の声を確認しつつ、DXによる働き方改革を推進するよう指示があった。

## 2. 対応方針

令和5年度は下記2点について検討・実施する。

検討項目	内容
1) ペーパーレスの推進	①これまでのペーパーレス手法の再徹底 ②議会、契約、会計、監査業務へのペーパーレス化の拡充
2) デジタルツールの利用促進	①既存のツールの有効活用 ②ログミーツや生成AIなどデジタルツールの導入

## 3. 検討メンバー【全体会】

リーダー：天貝副区長

サブリーダー：政策経営部長、総務部長

メンバー：企画課長、行政経営課長、情報管理課長、総務課長、人事課長、人材育成課長

事務局：行政経営課、総務課、人事課

## 4. 実施スケジュール

時期	内容	備考
9月初旬	◆第1回会議（1日）	・検討内容・体制・スケジュール等の決定
	□職員アンケート	・人事課「若手職員アンケート」と合同実施
9月下旬	◆第2回会議	・アンケート結果共有・進捗・実施方針報告
10月中旬	◆第3回会議	・実施案作成
10月下旬	◆区長報告	
11月1日	□実施方針に基づく対応開始	

## 5. 職員アンケート

若年層の声を聞き、さらなるデジタルの有効活用、事務効率化、働き方改革を実現する。

### 《アンケート項目》

- 庁内会議や打ち合わせで改善できること、ムダだと感じていること
- 既存デジタルツールの利用にあたって、困っていること
- 生成AI導入により、改善できる業務

### 《活用の視点》

- 制度変更や経費がかかるものではなく、即効性のある対策を優先
- 生成AI導入の参考
- 職員がムダと感じていることを取り除く

## 6. デジタルツールの利用促進

### (1) ログミーツ (AI 文字起こし) の本格導入

#### 《導入効果》

- 削減時間 : 59.8%
- 削減額(①) : 約 1,000 万円
- 導入費用(②) : 初年度 (半年分) 約 100 万円
- 2 年目以降 約 120 万円

差引効果額 (①-②) : 約 900 万円

#### 《本格導入》

- 10 月 2 日 (月) から本格導入を行う。

### (2) ログチャット (生成 AI=Chat GPT) のトライアル実施

#### 《期待される効果》

- 文章生成、アイデア出しなどで活用し、業務改善につなげる
- 特に一般質問の答弁作成で活用し、効率化を図る

#### 《対象職員》

- 全管理職及び政策経営部の若手職員

#### 《説明会》

- 9 月 15 日 (金) までに実施

#### 《トライアル期間》

- 9 月 19 日 (火) から 1 か月間

#### 《トライアル後》

- 効果・課題等を抽出するため、対象職員向けアンケートを実施し、本格導入に向けた検討を進める